

馬路村（高知県馬路村）

R5補正
R6当初

66

背景・課題

馬路村は平成13年からゆずの有機循環農法に取り組んでおり、耕地面積に占める有機農業の割合が81%と全国で最も高い。しかし、農家の高齢化が進み、農家数と農地の維持が課題となっている。このため、ゆずの有機農業の取組を全国に情報発信することで、新規就農者の確保や安定した収入が確保できる体制づくりに取り組み、課題解決を図る。

成果目標

- 有機農業取組面積の拡大（ゆず）
R4：39ha ⇒ R10：約40ha
（うち有機JAS認証取組 R4：6.94ha ⇒ R10：7ha）
- 有機農業取組経営体数の増加
R4：93経営体 ⇒ R10：103経営体
（うち有機JAS認証数 R4：12経営体 ⇒ R10：13経営体）

主な取組内容

- 生産：有機農業有識者による講演会の開催、有機ゆず推進に向けた栽培技術指導の実施
- 加工・流通：販路拡大に向けた県外企業等との商談の実施
- 消費：首都圏大型百貨店での催事出展によるPR活動、食農教育の実施



講演会の開催



販路拡大に向けた商談



首都圏大型百貨店催事出展



食農教育の実施（学校給食）

普及に向けた取組

県内外において、有機農産物ゆずによる加工品や取組をPRするとともに、講演会や食農教育による有機農業への意識醸成を行い、安定した農業生産活動の確立、担い手の確保に繋げる。

問い合わせ先

馬路村地域振興課
TEL：0887-44-2114